

ぽぽろスクエアへ 期待の声

○ぽぽろスクエア卒業生

最初の頃、ぽぽスクに入って不安でいっぱいでした。2年生になってからは、卓球部を作ったり、男子会もしました。お互いに悩みを打ち明けて相談できる仲間ができて良かったです。自主ゼミで、ドラム演奏を2回も披露できて、みんなに見てもらって嬉しかったです。3日間の研修旅行も、みんなで食べたり、飲んだり、喋ったり、観光したり、ワイワイしたりで、楽しかったです。ぽぽスクで会話も多少できるようになって様々なトラブルも乗り越えることができて良かったです。



○ぽぽろスクエア保護者

ぽぽスク2年生になった息子は、この一年間で随分変わりました。ぽぽスクを選んだ理由は、「もっと勉強したい。作業所へは、まだ行きたくない。お兄ちゃんみたいに、学生でいたい。」という、本人の意見を重視したためでした。学生証はありませんが、『学生のようなもの』という立場を、本人はとても喜んでいて、科学や調理実習や社会見学・自治会がとても楽しいようです。ぽぽスクに来て、本当に良かった…と、心から思っております。もめごとやケンカもあるようですが、自分たちで解決していこうとする事を学んでいます。2年間で卒業してしましますが、ここでの出会いが人生に影響を受ける『いい出会い』になって欲しいし、ぽぽスクが社会への出発のホームベースになると信じています。

○元相談支援専門員

発達障害など自身に生きづらさがある事がわかったものの、〈じゃあどうすれば自分をうまく表現し周囲と上手くやっていけるのか？〉〈襲ってくる不安や怒りの表現はどうすればいいの？〉という本人たちの戸惑いに応え、支援していただけた場がやっと見つかった、という思いでした。お任せした相談者・青年たちが大きく成長し、卒業を迎えた事に感謝の気持ちで一杯です。このような学びの場がますます広がってほしいと願います。



こころとからだの学習
沐浴体験



授業風景

科学の授業



手作りの看板とぽぽろスクエア外観



農作業
収穫が楽しみです

調理実習
スーパーへ買い物



ぽぽろスクエア案内図



交通機関

- 地下鉄 地下鉄御堂筋線「北花田駅」下車1番出口 徒歩約15分
- バス 南海バス布忍線「南花田町」・河内天美線「西我堂」バス停から徒歩約5分

ぽぽろスクエア

〒580-0026 松原市天美我堂2丁目339-1
tel 072-349-3958 fax 072-349-3959
メール poposuku@npo-osc.com(変更しました)

卒業後の「障がい青年の学びの場」 ぽぽろスクエア

自立訓練（生活訓練）事業



思い出の研修旅行

こんな人を待っています！

- “自分らしさ”を見つけ、もっと自分に自信をつけてから、社会に出たい。
- もっといろいろなことにチャレンジしてみたい。
- 社会生活のしかたを学び、くらしを豊かにする力をつけたい。
- いろいろな体験をして、自分に合った仕事を自分で見つけたい。
- 人とのかわりを広げ、余暇の時間が上手に使えるようになりたい。
- 興味のあることを自分で調べ、それをまとめ、発表してみたい。

(運営主体) 特定非営利活動法人 大阪障害者センター

2018. 4. 1 改訂版